

上松町公共施設等総合管理計画

ー概要版ー

1. 計画の概要

上松町公共施設等総合管理計画は、当町の管理する公共施設を現状及び将来の住民ニーズに即した形で、総合的かつ計画的に維持・管理・改修を進めることを目的として策定する計画です。

その中でもハコモノ施設は、「長寿命化」を柱として取り組みを進めていきます。

総合管理計画は、平成 29 年度から令和 38 年度まで 40 年間を計画期間とし、平成 29 年度から令和 8 年度までの 10 年間を第 1 期の計画期間としています。

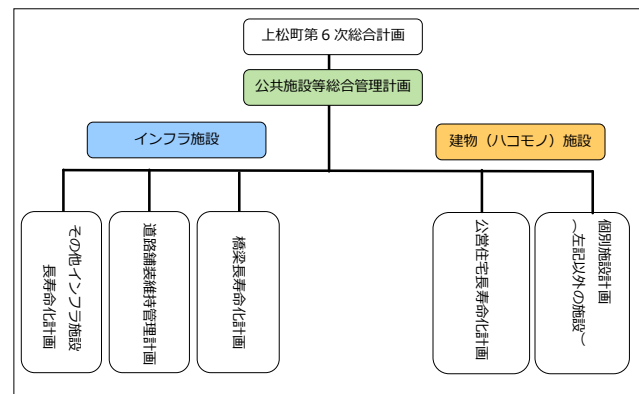
対象施設は、建設系公共施設（11 区分）、インフラ系施設（5 区分）とします。

【図表 公共施設個別計画の対象施設】

類型区分	大分類	総延床面積 (㎡)	備考
建築系 公共施設	町民文化系施設	7,329.92	
	社会教育系施設	165.00	
	スポーツ・レクリエーション系施設	6,922.54	
	産業系施設	840.25	
	学校教育系施設	13,361.50	
	子育て支援施設	1,162.00	
	保健・福祉施設	3,316.00	
	行政系施設	3,232.00	
	公営住宅	11,182.06	
	公園	8.00	
	その他	4,082.71	

本編 P1～4

【図表 本計画の位置付け】



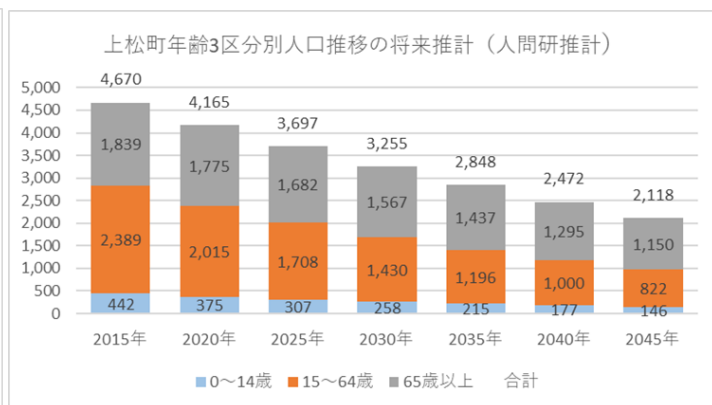
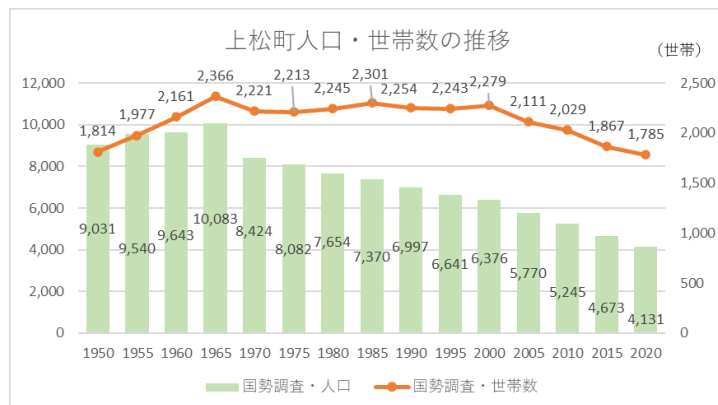
類型区分	大分類	延長(ｍ)・面積(㎡)	備考
インフラ系 公共施設	道路	1 級（幹線）町道 32,688m	
		2 級（幹線）町道 22,498m	
		その他の町道 69,331m	
	橋りょう	9942.61 ㎡	橋りょう 91 橋
	簡易水道（上水道）	導水管 4,831.5m 送水管 2,767m 配水管 51,949.2m	
	下水道	管路延長 L=35,380m	
	その他	水路・河川、駐車場、便所、バス停など。	

2. 上松町の人口状況

本編 P5～9

上松町の人口は、1965（昭和 40）年頃までは上昇傾向にありましたが、その後現在までは、減少を続けており、2010（平成 22）年にはピーク時の約半分の人口となり、さら減少しています。一方世帯数は直近の 15 年間は減少に転じていますが、それまではほぼ横ばいでした。将来推計においても人口減少が予測され、3 区分別においても 2030 年に 65 歳以上人口が 15 歳～64 歳人口より多くなることが見込まれています。

【図表 上松町人口・世帯数及び将来推計】



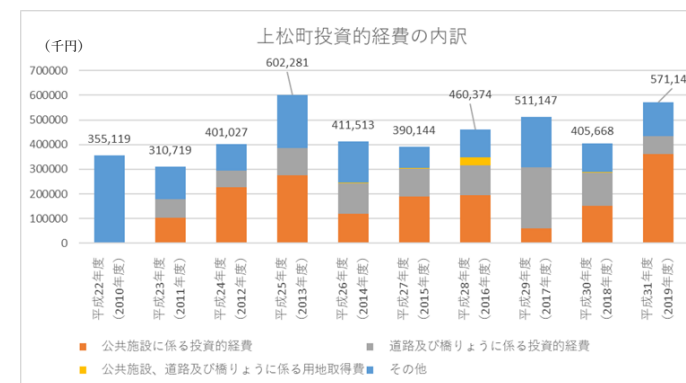
3. 投資的経費

公共施設に係る投資的経費は、2010（平成 22）年度以降、平均 4.4 億円となっており、前回（5 年前）の過去 10 年平均が 2.5 億円だったため、投資的経費に掛かる費用が上がってきています。

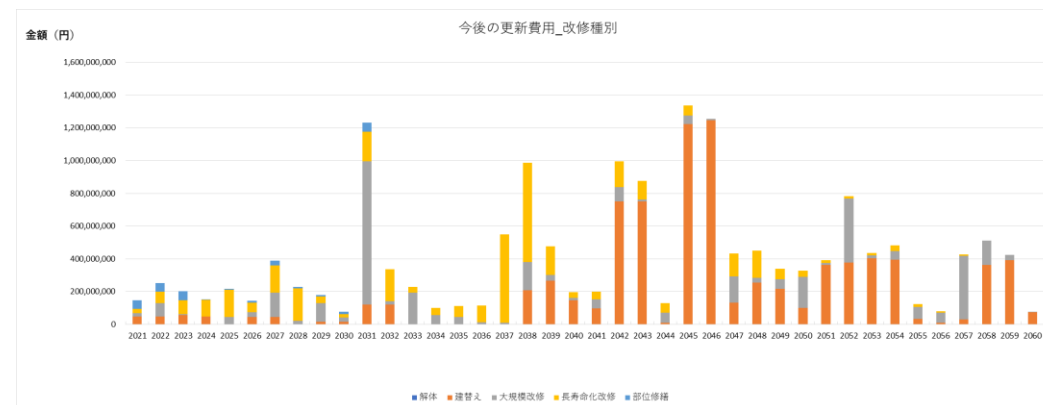
また、上松町における公共施設にかかる投資的経費は公共施設個別計画によると、2031（令和 13）年度以降建て替え等により普通建設事業費が増加することが見込まれています。

本編 P12～14

【図表 投資的経費】



【図表 今後の公共施設投資的経費の状況】



4. 公共施設の保有状況

本編 P15～25

本町が保有する建物は、一般的にみられるような高度経済成長期に集中的に整備されたのではなく、やや遅れて 1980 年代から 1990 年代を中心に整備されてきました。建物の保有量は平成 31 年度時点で 241 棟（台帳登録建物数）となっています。また、有形固定資産の減価償却率も増加傾向にあります。

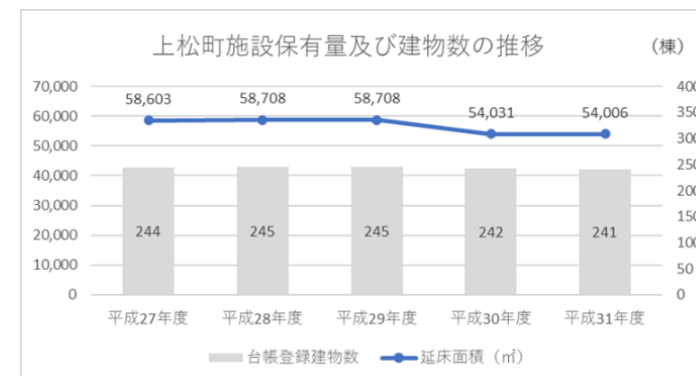
道路は、1 級（幹線）町道が 32,688m、2 級（幹線）町道が 22,498m、その他の町道が 69,331m 整備されています。

橋りょうは、15m以上の橋が 33 橋、15m以下の橋が 58 橋整備されています。1965（昭和 40）年から 1990（平成 2）年の間に整備した橋りょうが集中したため、法定耐用年数 60 年を迎える橋りょうが今後増えてきます。

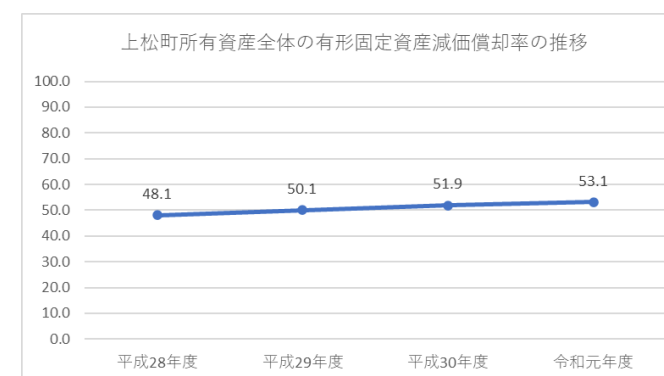
上水道・簡易水道は、導水管が 4,831.5m、送水管が 2,767m、配水管が 51,949.2m 整備されています。

下水道は、35,380m 整備されています。また、1999 年から整備が始まり、2009 年に概ね整備が完了しています。

【図表 施設保有量及び建物数の推移・状況】



【図表 所有資産全体の有形固定資産減価償却率】

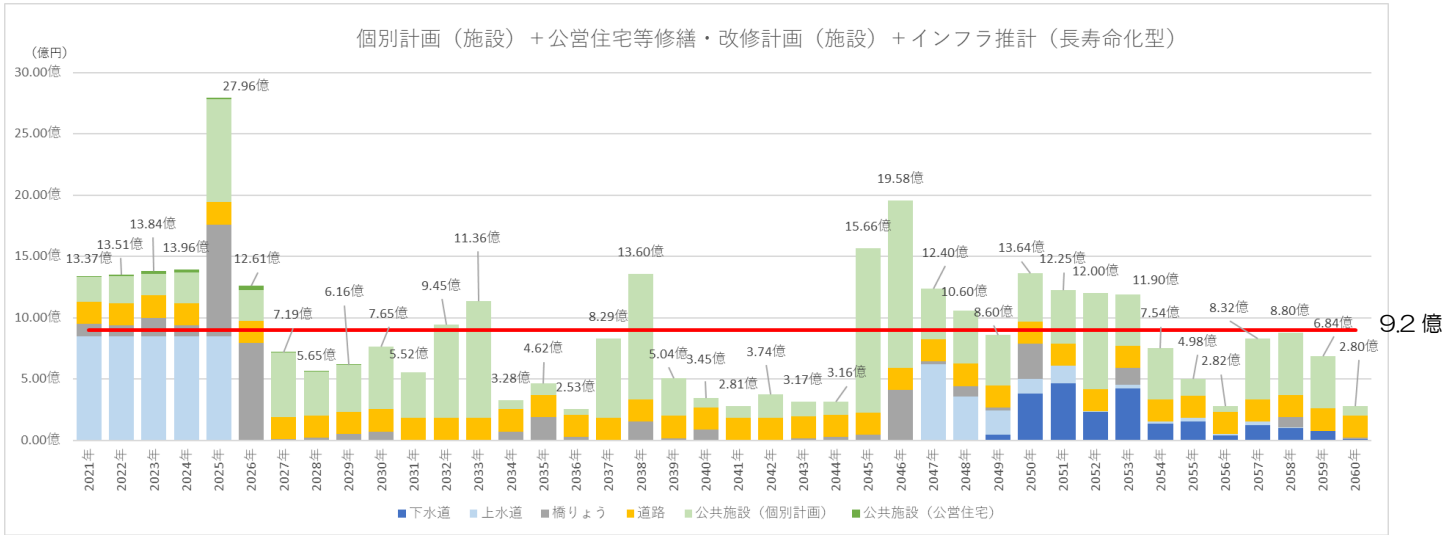


公共施設の維持管理・更新費用の見込み（個別計画（施設）＋公営住宅等修繕・改修計画（施設）＋インフラ推計〈長寿命型化〉）は、今後 40 年間で 360.6 億円、1 年あたりの整備額は 9.2 億円となっています。これは、現在の投資的経費の平均 4.4 億円を大きく上回っており、平成 31 年度の約 5.7 億円に対しても、上回っている状態になります。

また、全体の人口及び生産年齢人口の減少が予測され、それに伴い、歳入の地方税（住民税及び固定資産税など）の減少も予測されます。

このような状況を踏まえ、将来にわたる公共施設の維持管理・更新費用を抑制するため、長寿命化を図りつつ、総合的かつ計画的な維持・管理・改修が必要となります。

【図表 個別計画（施設）＋公営住宅等修繕・改修計画（施設）＋インフラ推計（長寿命化型）】



【現状や課題に対する基本認識】

課題1	公共施設等の老朽化への対応
課題2	厳しい財政状況を踏まえた対応
課題3	将来の社会環境の変化に対応した施設総量の適正化への対応

【公共施設管理の基本目標】

基本目標1	予防保全型の管理及び施設の長寿命化推進
基本目標2	日常点検・定期点検による、施設保全の推進
基本目標3	公共施設等の維持・修繕・更新に係る経費の軽減・平準化

【施設マネジメントの基本方針】

1 点検・診断等の実施方針	5 長寿命化の実施方針
2 維持管理・修繕・更新等の実施方針	6 ユニバーサルデザイン化の推進方針
3 安全確保の実施方針	7 統合や廃止の推進方針
4 耐震化の実施方針	8 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

【施設類型ごとの管理に関する方針】

・基本16施設区分（町民文化系施設、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設、産業系施設、学校教育系施設、子育て支援施設、保健・福祉施設、行政系施設、公営住宅、公園、その他の施設、道路、橋りょう、簡易水道（上水道施設）、下水道施設、その他のインフラ）を施設の種類及び管理課等を考慮して「40施設類型」を設定。
・各施設類型ごとに「中間見直し時点の現状・課題」「第Ⅰ期（後期）の対応及び取り組み」「重点目標」を記載。 ※詳細は本編をご確認ください。

平成 28 年度以降に行った主な対策と実績は以下の通りです。

【減失・取り壊し】：駅前倉庫（旧小倉倉庫）

【新築】：栄町ハイツ C

【建物修繕】：上松小学校エアコン設置、ひのきの里総合文化センターEV 設置 等

【建物附属設備設置】：上松町中学校非構造部材耐震化工事、上松町小学校中規模改修工事 等

【道路】：町道補修工事、舗装工事 等

【橋りょう】：旭橋、本沢橋工事 等

【上水道（簡易水道）】配水管布設工事 等

（1） 全庁的な管理体制の構築及び人材の育成

本計画を効果的に推進するために、公共施設等の情報を総務課にて一元管理し情報を共有すると共に町職員ひとりひとりが地方自治体経営の視点から、問題・課題の提起からその解決までを意識した行政運営を心掛ける必要があります。

そのために、庁内全体で問題意識を共有し、個々の職員がより高度な知識技術を習得できるよう研修会や勉強会を実施し、必要な人材の育成に努めます。

（2） さらなる情報と意識の共有化

公共施設等にかかる問題意識の共有化を図るため、庁内だけでなく、町民の皆様にも情報提供を行うことにより協働の取り組みを促進します。

（3） PPP/PFI の活用

公共施設の維持管理・運営にあたって、行政サービスの品質向上とともにライフサイクルコストの縮減と適正化を図るため、民間活力（資金・技術）を活用した事業推進（PPP、プライベート・パブリック・パートナーシップ：官民連携）も視野に入れる必要があります。特に複合化等に伴い、維持・管理・運営手法について大幅に見直す必要がある場合や建て替えを伴う事業等については、PPP の活用を検討していきます。

（4） フォローアップの実施方針

本計画の対象期間は、40 年間という長期の計画のため、10 年毎を目途に、フォローアップとして本計画をはじめ、個別の施設計画の見直しを行うこととします。さらに本計画においては、中間年度（5 年毎）にも見直しを実施します。

上松町公共施設等総合管理計画（概要版）令和 4 年 3 月

上松町役場 総務課

〒399-5601 長野県木曽郡上松町大字上松 159 番地 4

TEL：0264-52-4801 FAX：0264-52-2150